広報
6月号
東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3－16－1
TEL（3831）7980
発行人　赤染清康
編集　広報部

第５９回　通　常　総　会

〈 主　な　内　容 〉

時の視点
第５９回　通常総会　開催　2～5
理事長挨拶　近藤　勝　3～4
第５３回　永年勤続従業員表彰式　6～10
理事長挨拶　赤染清康　8～9
祝賀懇親会　11～14
時の話題
静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会　14～17
副理事長就任の挨拶　副理事長　坂田　智　17～18
〃　副理事長　近藤昌和　18
事業部長就任の挨拶　事業部長　山口勝弘　18～19
青年部長就任の挨拶　青年部長　高橋宏明　19
理事就任の挨拶　荒川支部　冨澤進一　19
〃　荒川支部　藤井康輔　20
〃　山手支部　鈴木一徳　20～21
〃　城北支部　黒田真司　21
清風会ゴルフコンペ　文京支部長　齋藤浩二　21
直納部ゴルフコンペ　城南支部　望月　孝　22
支部便り
支部総会開催
城南支部　城南支部長　坂田　亮　22
文京支部　文京支部長　齋藤浩二　23
山手支部　山手支部庶務　徳永裕司　23～24
台東支部　台東支部　近藤達也　24
支部スケジュール　24～25
お知らせ
「7月会議」「古紙価格」「代表者変更」「組合員脱退」　25～26
組合事業紹介（事業部）　26
共同購入についてのお知らせ　26
共同購入委員会
会議概要〔3月・4月・5月〕　26～35
広報誌　表紙写真募集の件　広報部　35
編集後記　広報部副部長　高橋宏明　36
組合総合名簿の協賛広告について　36
広　告　37～40

時の視点

東京都製紙原料協同組合

第５９回　通常総会　開催

日時：　５月１８日（月）午後３時５０分～

会場：　上野精養軒　３階「桜の間」

司　会　　朝倉　常任理事

開会の辞　　赤染　副理事長

議　長　　近藤（昌）副理事長

閉会の辞　　長井　常任理事

去る５月１８日（月）、東京都製紙原料協同組合第５９回通常総会及び第５３回永年勤続従業員表彰式が開催されました。

会場は、木立も一層緑色を増した上野公園内精養軒で行われ、組合員の方々、多数のご来賓、業界新聞社の方々がご出席くださいました。

平成２６年の日本における紙・板紙生産高は、２,６４８万トンで昨年比０.９％増でしたが、出荷量は２,６３７万トンで昨年比０.２％減と言う微妙な数字になりました。

生産高の内訳は紙が０.４％減、板紙が２.７％増と明暗を分けました。新聞用紙、印刷・情報用紙の減少は、電子媒体へのシフト等の構造的要因が大きく、一方で包装用紙、段ボール原紙は通信販売の普及や輸出向け梱包紙の需要増に支えられ、４月以降の消費税導入に伴う駆け込み需要の反動があっても通年で大きく数字を伸ばしました。また円安の影響で紙・板紙製品の輸入が減り、輸出が増えている事も国内メーカーにとって追い風となりました。

古紙回収量は２,１７５万トンで昨年比０.５％減ですが、国内での古紙使用量は、１,７０９万トンで昨年比０.９％増でした。

用途別では紙向けが１.８％減の５９３万トンに対し、板紙向けが２.４％増の１,１１７万トンで、段ボール原紙（３.３％増）の生産増が寄与しました。

古紙入荷量は１,７０４万トンで段ボール古紙が４.０％増になったが、新聞古紙は０.９％、雑

暑中御見舞

新井紙材株式会社
代表取締役　新井重雄
東京都港区麻布十番二―七―一
電話　〇三（三四〇八）五八六二
ＦＡＸ　〇三（三四〇八）五一〇七

製紙原料
有限会社　坂田亮作商店
代表取締役会長　坂田智
代表取締役社長　坂田亮
〒153―0042　東京都目黒区青葉台三―十一―五　リバーサイド三〇二
ＴＥＬ　〇三（三四六一）一八六四
ＦＡＸ　〇三（三四六三）七五六九
ISO 14001 α RB・ISO RB-E05001

東京返本加工協同組合
理事長　工藤裕樹
役員一同

東京都製紙原料協同組合
理事長　赤染清康
役員一同

誌古紙は６．７％とそれぞれ減少しました。

古紙輸出量は４６２万トンで３年前をピークに漸減している。しかし古紙輸出量の増減は我々古紙業界が国内メーカーへの古紙供給を優先した結果としての増減であり、古紙業界の国内優先供給の姿勢の反映であります。

古紙回収率は８０．８％で、昨年を０．４％上回り過去最高を更新しました。しかし古紙利用率は昨年と同率の６３．９％で目標６４％に今回も僅かに届かなかった。古紙を９３％以上使用する「板紙」生産が伸びている中で古紙利用率が昨年と同率と言う事は、「紙」生産において古紙使用率が伸びていない事を反映しています。

古紙回収率が上がり続けているのは環境に優しい社会を作る上で素晴らしい事であるが、雑紙を含め古紙を分別してくれる市民がいる事を、行政も古紙業界も忘れてはなりません。

一方で印刷・情報用紙の減少が止まらないと言う事は、産業古紙の主たる排出元である印刷所、製本所を主たる得意先とする東京協組メンバーの扱いが減る事であります。

組合員数がここ数年、毎年１０社位ずつ減少している現実がある以上、東京協組としては５年先、１０年先のあるべき姿を考えるべき時に来ています。それは結果として個々の組合員の将来を模索する事になります。

組合事業としては、今年度も家庭紙メーカー、製本業界、紙器業界及びリサイクル業界との会合を持ち交流を行いました。また理事長及び支部長による他支部訪問が継続され、各支部の支部員が一堂に集う合同新年会も今年で１２回を数えるに至りました。次代を担う青年部も、他業種との交流会や研修旅行を実施し、部員間の研鑽につながりました。

また、東京協組の財務基盤を強固にする為、組合員の理解を得て賦課金の改訂を実施しました。

理事長挨拶

東京都製紙原料協同組合

理事長　近藤　勝

暑中御見舞

製紙原料・産業廃棄物収集運搬業

有限会社 **石橋商店**

代表取締役 石橋駒雄
石橋隆寛

〒131-0033
東京都墨田区向島三―十―十一
電話 〇三(三六二二)四四五九
FAX 〇三(三六二二)四四二八

ペーパーリサイクル

㈱ **坂田紙業**

代表取締役 坂田秀一郎

〒105-0001
東京都港区虎ノ門5―8―14
☎ 03(3431)3545
FAX 03(5472)0128

製紙原料直納問屋

株式会社 **共益・商会**

代表取締役社長 赤染清康

本社 東京都品川区南大井六―八―十一
電話 〇三(三七六三)九四三一(代)
FAX 〇三(三七六三)九四三五
営業所 大森 〇三(三七六三)一四〇六
横浜 〇四五(五四六)一六一一
資源化センター 〇四五(五四一)一一五〇
㈲丸栄 〇五五(九二一)三六二一

製紙原料問屋

株式会社 **梶谷商事**

代表取締役社長 梶野隆史

本社 東京都杉並区堀ノ内三―十三―三
電話 〇三(三三一五)四四一一(代)
営業所 埼玉県入間市狭山ヶ原三二一一
電話 〇四(二九三四)四六二六

本日は第５９回の通常総会に月曜日の何かとお忙しい中、大勢の組合員の皆様にご出席を頂き有り難うございます。又、日頃から組合活動に多大なるご協力を頂き心から感謝申し上げます。

今期は昨年４月以降の消費増税の反動からアベノミクスによる立ち直りの一年であったと思います。株価も２万円を回復するところまで到達し、大企業の賃上げ、円安による訪日観光客の大幅増加等、明るい話題の多い年でありました。内閣府による街角景気調査では４ヵ月連続プラスと聞いておりますが、中小企業にとりましては４月の景況判断指数も、建設、不動産、化学、飲食が上昇しているものの他は総じて低迷を続けております。印刷、製本も依然厳しい状況から抜け出る事が出来ません。

そういった中、当組合は引き続き、関連業界との交流の促進、支部間の交流等に注力して参りましたが、先進国の傾向であるペーパーレス等の流れから洋紙の出荷が減少し産業古紙の減少が止まりません。組合員数の減少も依然続いており、今年度は残念ながら賦課金の減少や事業収入の減少によって欠損が出てしまいました。支出の見直しもここ数年続けて参りましたが、それらの改善も限界に来ており、今後の収入増の見込みがないことから、本年１月に臨時総会を開催し財務基盤強化の為の賦課金改定を行いました。次年度は組合員数１７４社のスタートとなりますが、組合員増強を始め、より一層、組合員の為の共同事業や情報収集、全原連との連携、そして青年部による人材育成に注力して参る所存でございますので、引き続きご協力を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

本日の総会は役員改選期でもあります。皆様方の慎重審議を宜しくお願い致しましてご挨拶とさせて頂きます。有難うございました。

議案審議

〔組合員総数１７４名中　本人出席４９名、委任状提出者５８名、議決権有総数１０７名〕

第１号議案　平成２６年度　事業報告書及び決算関係書類承認の件

平成２６年度　事業報告書　　坂田事業部長
決算関係書類・損失処理案　　高橋会計理事
監　査　報　告　　村上　監事

第２号議案　平成２７年度　事業計画、収支予算案並びに経費の賦課及び徴収方法決定の件

平成２７年度　事業計画案　山口事業部副部長
〃　　収支予算案並びに経費の賦課及び

暑中御見舞

製紙原料問屋
株式会社 **桂紙業**
代表取締役 須藤正規
東京都北区桐ヶ丘一―二十―十二
電話 〇三（三九〇六）一一二一㈹

太田紙興株式会社
代表取締役 太田耕治
専務取締役 太田栄治
本社 東京都文京区千石二―二一―一一
電話 〇三（三九四一）六五五五
本社 FAX（三九四一）六五三六

製紙原料問屋
株式会社 **辻商店**
代表取締役 辻忠敏
〒335-0012 埼玉県戸田市中町二―十六―一
電話 〇四八（四三一）〇四五八
FAX 〇四八（四三一）〇五五九

株式会社 **松井紙業**
代表取締役 松井隆宏
本社 〒135-0012 東京都江東区海辺十一―四
電話（〇三）三六四七―五六九五㈹
FAX（〇三）五六九〇―八九九三
携帯 〇九〇―三〇六二―二四〇二
倉庫 〒135-0012 東京都江東区海辺一―一〇

徴収方法について　坂内会計理事

第３号議案　平成２７年度借入金残高の最高限度額決定の件　坂内会計理事

第４号議案　役員報酬決定の件　議　長

第５号議案　理事及び監事選挙の件　議　長

以上、第１号議案から第５号議案はすべて原案通り可決されました。

最後は長井常任理事が閉会の挨拶をされて通常総会は滞りなく終了致しました。

尚、今回は４期８年に渡り理事長職にご尽力戴きました近藤理事長から赤染理事長にバトンタッチ致しました。

新理事は次の通りです。

理事３７名

理事長　赤染　清康

副理事長　坂田　智

副理事長　近藤　昌和

専務理事　夏目　茂

理　事

近藤　正彦、工藤　充彦、名古路　勝彦

小森　修、坂内　大介

齋藤 浩二、梨本 竜範、清水 弘允、上田 晴健

高山　昭二郎、朝倉　行彦

廣田　圭吾、杉澤　正利、宮内　啓悟、

清水　明利、＊冨澤　進一、　＊藤井　康輔

高橋　宏明、赤松　源裕、近藤　勝、新井　勝夫

長井　義人、鈴木　邦浩、＊鈴木　一徳

井出　一之

山口 勝弘、金山 佳正、石橋 駒雄、松井 隆宏

辻 忠敏、武田 誠一郎、＊黒田 真司、工藤 裕樹

＊は新理事　他は留任

監事２名

村上　雄三、　伊藤　滋

暑中御見舞

製紙原料問屋
古田産商株式会社
代表取締役　古田敏一
本社　東京都板橋区舟渡一―七―二三
電話　〇三(三九六五)七六七一
FAX　〇三(三九六五)七六〇〇
浮間工場　東京都北区浮間四―二三―六
電話　〇三(三九六六)七〇六〇

株式会社　千足
代表取締役　伊藤　滋
埼玉県川越市大字鴨田字山王下町三四二〇―一
TEL　〇四九―二二八―七〇七〇
FAX　〇四九―二二三―五六二二

製紙原料問屋
有限会社　黒田商事
代表取締役　黒田真司
本社　埼玉県川口市里四五八―一
電話(〇四八)二八一―一八六三(代)
第2営業所　電話(〇四八)二八四―一八四六
第3営業所　電話(〇四八)二八一―八八八四

KUDO GROUP
株式会社　工藤商店
代表取締役社長　工藤裕樹
〒一七四―〇〇六三
東京都板橋区前野町四―四〇―一八
電話　〇三(三九六五)五一〇一
FAX　〇三(三九六五)五一〇五
ISO27001:2005　取得
エコアクション21取得
http://www.kudogroup.co.jp

第５３回　永年勤続従業員表彰式

午後５時１０分～

通常総会終了後、引続き行われた従業員表彰式には多数のご来賓の方々がご参加くださいました。開会の挨拶を上田総務部長がされたあと、廣田常任理事の司会で本日、表彰式に出席された被表彰従業員４名の方々に、赤染理事長から表彰状と記念品が贈呈されました。

司　会　　廣田　常任理事
開会の辞　　上田　総務部長
閉会の辞　　赤松　常任理事

ご 来 賓（出席者）

□　衆議院議員　当組合顧問
松原　　仁　様

□　東京都議会議長　当組合顧問
髙島　直樹　様

□　経済産業省製造産業局
紙業服飾品課　課長
渡邉　政嘉　様

□　経済産業省製造産業局
紙業服飾品課紙パルプ担当課長補佐
川崎　雅和　様

□　経済産業省製造産業局
紙業服飾品課　古紙係　係長
小暮　聖　様

□　東京都産業労働局商工部
経営支援課　課長
片山　和也　様

□　東京都産業労働局商工部
経営支援課　課長代理
宮沢　美恵　様

□（公財）古紙再生促進センター　常務理事
中村　好伸　様

□（公財）古紙再生促進センター関東地区委員会
委員長
田口　　満　様

□（公財）古紙再生促進センター関東地区委員会
副委員長
長谷川　浩　様

□（公財）古紙再生促進センター関東地区委員会
副委員長代理
井山　岳夫　様

□　全国製紙原料商工組合連合会　専務理事
富所　富男　様

□　関東製紙原料直納商工組合　理事長
大久保　信隆　様

暑中御見舞

製紙原料問屋
株式会社 庄司
代表取締役 庄司紀昭
本社 東京都千代田区三崎町三―四―一〇 電話 〇三(三二六二)〇五八五(代)
戸田営業所 埼玉県戸田市早瀬一―一三―二二 電話 〇四八(四二二)一一一〇(代)

SAITO&CO.,L.T.D SINCE 1883
株式会社 齋藤商店
代表取締役 齋藤米蔵
本社 東京都千代田区神田神保町一―四六 電話 〇三(三二九三)七七〇一

製紙原料問屋
株式会社 起多邑
取締役会長 工藤房太郎
代表取締役社長 工藤充彦
本社 東京都千代田区三崎町二―十八―一 電話 〇三(三二六一)七七八七
営業所 埼玉県戸田市美女木四―十九―七 電話 〇四八(四二一)八二九五

皆川商事株式会社
代表取締役 皆川三彦
東京都板橋区舟渡一―九―十一
電話 〇三(三九六八)二四二七
FAX 〇三(三九六〇)七六〇三

□　東京都製本工業組合　理事長
大野　亮裕　様

□　株式会社 商工組合中央金庫上野支店 次長
宇田川　貴史　様

□　東京都中小企業団体中央会　課長
鴨志田　弘行　様

□　（公社）東京都リサイクル事業協会
副理事長
菅沢　和志　様

□　東京都資源回収事業協同組合　理事長
吉浦　高志　様

□　都市近代化事業協同組合　代表理事
遠藤　隆鉦　様

□　東京返本加工協同組合　理事長
工藤　裕樹　様

□　東京返本加工協同組合　専務理事
羽山　　真　様

□　東京都製紙原料協同組合　相談役
坂田　秀一郎　様

□　大同生命保険株式会社 上野支社　支社長
肥後　学　様

□　あいおいニッセイ同和損害保険（株）
東京北支店練馬支社　支社長
三野　雅彦　様

□　あいおいニッセイ同和損害保険（株）
東京北支店練馬支社　営業担当
平井　優理子　様

□　株式会社ウィル・プロモート　代表取締役
近藤　靖俊　様

□　株式会社ウィル・プロモート　部長
宮内　亮一　様

□　杉山会計事務所　税理士
杉山　靖彦　様

表彰従業員氏名

□　男性　◆　女性　（順不同、敬称略）

〔勤続２０年以上〕　　４名

□中野　俊也　　三弘紙業（株）
□関谷　宏　　三弘紙業（株）
◆三ツ岡　晴美　　三弘紙業（株）
□岩田　圭生　　三弘紙業（株）

暑　中　御　見　舞

株式会社 新央
代表取締役 直江忠雄
本社 東京都中央区明石町七―二十―三〇二
電話 〇三(三五四三)五一七七
営業所 埼玉県川口市本蓮二―一―二五
電話 〇四八(二八八)五五一八
FAX 〇四八(二八八)五五五七

有限会社 宏栄紙業
代表取締役 坂内大介
本社 江東区辰巳三―十九―十六
電話 〇三(三五二二)七〇二一
FAX 〇三(三五二二)七〇二二

むさし野紙業株式会社
代表取締役社長 小森修
埼玉県川越市大字下広谷四〇四―一
電話 〇四九(二三九)三四五六
FAX 〇四九(二三九)三四五五

株式会社 ナコジ
代表取締役会長 名古路勝彦
代表取締役社長 辻昭彦
本社 東京都千代田区神田錦町三―十三―七
電話 〇三(五二八〇)三七一〇
FAX 〇三(三二九一)〇四七四
http://www.nakoji.co.jp

〔勤続１５年以上〕　１１名

□佐藤　朋宏　三弘紙業（株）
□柳澤　正人　三弘紙業（株）
□石黒　純人　三弘紙業（株）
□大森　博昭　三弘紙業（株）
□小林　豊　三弘紙業（株）
□加藤　浩之　三弘紙業（株）
□寺澤　治朗　美濃紙業（株）
◆植松　清美　美濃紙業（株）
□古谷　正司　美濃紙業（株）
◆浜野　洋子　美濃紙業（株）
□知久　生　（有）坂田亮作商店

〔勤続１０年以上〕　４名

□山木　順一　美濃紙業（株）
□石河　喜一　美濃紙業（株）
□前田　将史　美濃紙業（株）
□坪井　正弘　（有）坂田亮作商店

〔勤続５年以上〕　８名

□高橋　正行　グリーンロジテック（株）
□中野　勇飛　美濃紙業（株）
□高橋　秀登　美濃紙業（株）
□ディゾン　アントニオ　ラグマン　（株）共益・商会
□嶋岡　啓介　（株）共益・商会
□伊藤　義幸　（株）共益・商会
□尾木　正夫　（株）共益・商会
□宇野　陽一　大洋紙原（有）

以上２７名（女性３名）

上田総務部長

第５３回
永年勤続表彰　理事長挨拶

東京都製紙原料協同組合
理事長　赤染　清康

本日は、第５３回永年勤続従業委員表彰式にご多忙の中、当組合顧問の衆議院議員 松原仁先生、同じく顧問の東京都議会議長 髙島直樹先生、経済産業省製造産業局 紙業服飾品課 渡邉課長様、東京都産業労働局 商工部経営支援課 片山課長様、公益財団法人 古紙再生促進センター 関東地

暑中御見舞

株式会社 パルコム
代表取締役 山田祐康
〒176-0014 東京都練馬区豊玉南二―一〇―七
電話 〇三（五九九九）五五一二
FAX 〇三（五九九九）五五一五

製紙原料問屋
三弘紙業株式会社
代表取締役会長 上田雄健
代表取締役社長 上田晴健
東京都文京区本郷一―三〇―十七
電話 〇三（三八一六）一一七一（代）

グリーンロジテック株式会社
代表取締役 清水弘允
本社営業所 東京都板橋区坂下三―三四―三
電話 〇三（五九九四）一二三七
川越営業所 埼玉県川越市氷川町二九四―一
電話 〇四九（二二七）七九〇七
上尾営業所 埼玉県さいたま市北区吉野町二―二八二―一
電話 〇四八（六六九）〇一五〇
川越商品管理センター／所沢商品管理センター

株式会社 グリーン
代表取締役 斎藤浩二
〒270-2221 千葉県松戸市紙敷八七九
電話 〇四七（三九一）一五八八
FAX 〇四七（三九一）二七九四

区委員会 田口委員長様 始め多数のご来賓の皆様方にご出席を賜り誠に有難うございます。又、今年度永年勤続表彰を授与される２７名の皆様、本日は誠におめでとうございます。

先ほどの総会に於きまして、伝統ある当組合の理事長職に推挙され拝命致しました赤染でございます。永年の先輩諸士の方々が永々として築いてこられた組合を組合員の皆様、又関係諸団体の皆様のお力をお借りして運営していくこととなりました。その責務の重大さに、今さらながら身の引き締まる思いが致します。組合の活性化、永続性の追求、組合員の皆様のメリット、その為の業界活動等やらなければならない事は山ほどあると思います。それを一歩一歩確実な形にして行かねばなりません。微力ながら精一杯頑張る所存ですので、今後とも宜しくお願い致します。

さて、今年度の我が国の経済は、アベノミクスにより引き続き穏やかな景気回復途中にあります。上場企業を中心に、業界、企業間格差はありますが、好決算を上げている大企業が多数あります。我々古紙業界は、当組合を含めて全原連の傘下に約１，０００社ありますが、上場している古紙業者は１社もありません。そのような中小企業の業界では、アベノミクスの遠い足音しか聞こえてきませんでしたが、リサイクル再生資源の重要性は、国際的にも増々大きくなって来ています。そのような古紙のリサイクル業界にあって、数十年、百年以上続いている会社も多数あります。まさに皆さんは、その歴史と伝統のある業界、会社でコツコツと、５年・１０年・１５年・２０年以上仕事をされ、会社・業界・日本経済を支えて頂いているのです。今後とも、会社の為、家族の為、社会の為に、より一層誇りを持ってお仕事に励んで頂きたいと思います。

最後になりますが、永年勤続の表彰、誠におめでとうございます。私達の仕事はリサイクル社会を支える重要な仕事であり、社会貢献の出来る素晴らしい仕事です。本日表彰される２７名の皆様の今後益々のご活躍と各会社の発展を祈念致しまして挨拶とさせて頂きます。

暑中御見舞

製紙原料直納問屋
有限会社 北信紙業
代表取締役社長 高山昭二郎
本店 東京都台東区松が谷三―三―九
吉川支店 埼玉県吉川市大字小松川五六六―一

株式会社 國光
代表取締役社長 朝倉行彦
〒110-0015 東京都台東区東上野一丁目二八番一二号
電話 〇三（五八一六）七〇五五
ＦＡＸ 〇三（五八一六）七〇五六

株式会社 ノボル紙業
代表取締役 近藤昌和
〒110-0012 東京都台東区竜泉三―九―二
ＴＥＬ 〇三―三八七三―二七三二
ＦＡＸ 〇三―三八七五―〇七五八

株式会社 ヨシカワ
代表取締役社長 吉川美知子
本社 〒113-0022 東京都文京区千駄木三―五〇―三
ＴＥＬ（〇三）三八二二―二三二六
ＦＡＸ（〇三）三八二二―二三二七
田端営業所 〒114-0013 東京都北区東田端一―二―四
ＴＥＬ（〇三）三八〇九―一六七一
ＦＡＸ（〇三）三八〇九―一八〇一

来賓ご祝辞

□　衆議院議員　当組合顧問

松原　　仁　様

□　東京都議会議長　当組合顧問

髙島　直樹　様

□　経済産業省 製造産業局

紙業服飾品課　課長

渡邉　政嘉　様

□　東京都産業労働局商工部

経営支援課　課長

片山　和也　様

被表彰者を代表して　三弘紙業株式会社

柳澤　正人様より謝辞をいただきました。

暑中御見舞

株式会社 廣田
代表取締役 廣田圭吾
東京都荒川区東日暮里二―二八―三
電話（三八九一）〇九六八
FAX（三八九一）五八八二

株式会社 山室
代表取締役社長 畑純一
本社 〒111-0041 東京都台東区元浅草二―二―十五
電話（三八四四）八一九一

株式会社 山博
代表取締役社長 山室新太郎
本社 〒111-0041 東京都台東区元浅草三―八―四
電話（三八四五）二八二八

製紙原料問屋
松岡グループ
松岡リソース株式会社
代表取締役社長 山田栄次
八潮市南後谷八九八―一
電話 〇四八（九九六）三一一一

閉会の辞　赤松常任理事

祝賀懇親会

午後6時～

引き続き午後6時より3階桜の間で祝賀懇親会が行われました。
司会者の齋藤常任理事の開宴の辞に続き、赤染新理事長の挨拶がありました。

赤染理事長挨拶

本日は、第59回通常総会が無事終了しました事を先ず待って御礼申し上げます。

また、御多忙の中ご臨席賜わりましたご来賓の皆様、衆議院議員松原仁先生、東京都議会議長髙島直樹先生、経済産業省製造産業局紙業服飾品課渡邉課長様始め多数のご来賓の皆様方、また常日頃から組合を盛り立てて頂いている組合員の皆様方、本当に感謝申し上げます。

ご挨拶が申し遅れましたが、私、先程の第59回通常総会におきまして理事長に推挙選任されました赤染でございます。今日迄4期8年の永きにわたり組合を支え、卓越した指導的役割を果たして来られた近藤前理事長の偉業を引き継ぐ大役を仰せつかり、身の引き締まる思いとともに、その大役からの重圧でいっぱいでございます。

東京都製紙原料協同組合は、昭和22年の創立以来今年度で67年目を迎えますが、その間古紙業界においては幾多の困難な時代がございました。私の覚えているだけでも、第一次第二次オイルショック、バブル崩壊、古紙の大余剰による逆有償化、それによる赤字輸出、リーマンショックによる大暴落、中国バブルの崩壊等挙げればきりがございません。

しかし、当組合はその度ごとに組合員の皆様による英知・団結力・粘り強さ・行動力により困難を乗り越えて来ました。

また、全原連傘下の中でも数少ない集直一体の組合であります。まさに、古紙の発生先から製紙メーカーさん迄多方面の業界団体とお付き合いがあり、それにより川下から川上迄情報が入り、まさに古紙業界を網羅しております。また、出発は産業古紙中心の組合でしたが、近年では上物古紙

暑中御見舞

機密文書の安全処理
株式会社 シマムラ
代表取締役 島村拓也
東京都北区昭和町一―一―八
電話 〇三(三八九四)七四一九
FAX 〇三(五六九二)四二八八
www.shimamura-web.co.jp
プライバシーマーク 10510069(05)

〈久〉
株式会社 齋藤久七商店
代表取締役 齋藤順孝
本社 東京都荒川区東日暮里四―一四―二
電話(三八〇六)二八九七
FAX(三八〇六)二二七七
八潮 埼玉県八潮市大曽根一、二七八
電話 〇四八(九九五)六二九五

栗原紙材株式会社
代表取締役 栗原正雄
〒一一六―〇〇一四
東京都荒川区東日暮里一―二七―九
電話 〇三(三八〇六)一七五一

製紙原料問屋
株式会社 大久保
代表取締役 大久保信隆
東京都荒川区東日暮里一―四〇―五
http://www.kk-okubo.co.jp
info@kk-okubo.co.jp

から主要３品迄幅広く扱っている組合員が多数おり、産廃の資格を持ち進出している組合員さんもおります。このように、今でこそ組合員数はピーク時の４６８社に対して１７４社ですが、組合員の業態はその時代の変化に合わせて多種多様になっています。

今一つ当組合の特筆すべき点は、組合が非常にアットホームで本音で話し合いが出来、困難には一致団結して当たる事が出来ると云う点にあります。当組合には都内に地域別に１０の支部がありますが、各支部にはその地域の特性があり、支部長さん中心にそれぞれ数十年間活動して来ており、コミュニケーションが非常に良く、いざと云う時には協力し合えると云う事だと思います。

また、当組合には、この他に総務部、直納部、集荷部、広報部、事業部、青年部と６つの業務部がありますが、それぞれがその責任において有機的に結びつき組合を運営しています。

あれこれと組合の事業を考えていると、改めてその活動の広さを感じますが､関連団体との会合、組合員の親睦会、役員及び役員ＯＢの会、そのどれもが重要です。

当組合６７年の歴史はそうした先達の苦労、現在の組合員さんの努力、関連諸団体の皆様の暖かいお気持ちの上に成り立って来たんだなと云う感謝の気持ちが致します。

このような伝統ある組合の一員として、これからも、精一杯努力していく所存でありますので、何分、浅学菲才ではございますが、今後とも御指導、御鞭達の程よろしくお願い申し上げます。

挨拶が終わり、赤染理事長から近藤前理事長に対し長年の感謝をこめて感謝状と記念品の授与がありました。そして、日頃お世話になっているコンパニオン会社リバーアップの川上社長より花束の贈呈がありました。近藤前理事長にはサプライズであり、ご本人は大変驚いて感激していました。

暑中御見舞

和幸紙業株式会社
代表取締役 宮内啓悟
〒一一〇-〇〇一一
東京都台東区三ノ輪一-六-十三
電話 〇三（三八七三）五六一三
ＦＡＸ 〇三（三八七三）八六一三

株式会社 藤川紙業
代表取締役 藤川達郎
東京都荒川区西日暮里二-三二-二〇
電話（三八〇七）九三四七
ＦＡＸ（三八〇七）九三四〇

製紙原料問屋
株式会社 富澤
代表取締役社長 富澤進一
本社 埼玉県川口市元郷三-二十一-十八
電話 〇四八（二二七）三〇九八
営業所 三芳・草加・厚木・川口

株式会社 須賀
代表取締役 須賀清文
東京都荒川区東日暮里二-二八-十一
電話（三八九一）六二二四

続いて、ご来賓の東京都製本工業組合理事長　大野亮裕様からお祝辞を頂きました。そして、司会者より他のご来賓の紹介がありました。

乾杯のご発声は、関東製紙原料直納商工組合理事長　大久保信隆様の音頭で宴が開かれました。

カラオケなど賑やかな祝賀会も終わりが近づき、当組合の坂田智新副理事長に中締めと、最後に小森常任理事の閉会の辞で終了となりました。総会から出席頂いた組合員の皆様にはお疲れ様でした。また、全ての式典が無事終了しましたことを心より御礼申し上げます。

司　会　　齋藤　常任理事
閉会の辞　　小森　常任理事

来賓ご祝辞

□　東京都製本工業組合　**大野　亮裕　様**

乾杯のご発声

□　関東製紙原料直納商工組合　理事長

大久保　信隆　様

暑中御見舞

大村紙業株式会社
出版物改装・製紙原料一般
商品管理・倉庫業登録第七二四九号
代表取締役　大村照雄
本社　東京都足立区保木間一―十―十一
〒121-0064
TEL〇三―三八五〇―九七七二(代)
FAX〇三―三八六〇―〇〇六七
URL http://www.ohmurashigyo.com/
E-mail:ohmura-t@ohmura-inc.jp
10862079(02)

製紙原料問屋
株式会社　新井商店
代表取締役　新井勝夫
東京都台東区根岸五―十四―十三
電話（三八七三）九一一一(代)
FAX（三八七三）九一一四

株式会社　赤松商店
代表取締役　赤松源裕
東京都葛飾区堀切四―十六―十一
電話（三六九七）四二五一
FAX（三六九四）六二五一

株式会社　丸十商店
代表取締役　高橋徳行
東京都足立区本木二―一〇―一
電話〇三（三八四九）七二〇一

時の話題

静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会

［平成２７年3月9日（月）午後2時00分～］
於）富士工業技術支援センター
出席者：　静岡県紙業協会家庭紙部会　17名
（内、家庭紙メーカー14名）
静岡県製紙原料商業組合　　9名
東京都製紙原料協同組合　　10名

三団体代表挨拶

イデシギョー（株）井出会長

［静岡県紙業協会家庭紙部会］

トイレット・ペーパーの昨年の出荷量は１０４万1千トンで前年対比１０１.６%だった。中小メーカーの生産量は、７０%のシェアを占めており、静岡県だけで３５万6千4百トン出荷されており１０１.５%となっている。静岡県は全国で３４%のシェアを占めている。1ヶ月で２万9千7百トンが出荷されており、静岡県の出荷は延びている。

チリ紙は9千７０トンで前年対比９５.８%。

タオル・ペーパーが1万4千6百５０トンで前年対比１０１.８%、その内、中小メーカーの商品が４０%。ティッシュ・ペーパーは４３万9千3百トンで前年対比９７.５%と伸びていない。

トイレット・ペーパー製品の価格修正を期待している。古紙の価格が上がってきており、物流費も上がってきている。4月初めか、遅くとも5月には価格修正される事を願っている。

近藤理事長　［東京都製紙原料協同組合］

昨年から市況が大変引き締まった状況が続いており、今回こそは製品、古紙共に価格復元を願っ

暑中御見舞

株式会社 **長井紙業**
代表取締役 長井義人
〒102-0052 東京都新宿区戸山一―十―十五
電話（〇三）三二〇三―一六五三
FAX（〇三）三二〇三―一七九〇

製紙原料問屋
株式会社 **藁科商店**
代表取締役 藁科朋幸
〒123-0851 東京都足立区梅田五―一八―六
電話（三八四九）二三一六～七
FAX（三八八七）七七八八

美濃紙業株式会社
会長 近藤征雄
社長 近藤勝
本社 東京都足立区千住緑町三―十八―十六
電話 〇三（三八八二）四九二二（代）
FAX 〇三（三八八八）六四三九

株式会社 **増田商店**
増田唯之
増田悦宏
本社 東京都葛飾区立石二―二十三―十七
電話 〇三（三六九四）八八二四
足立営業所 東京都足立区東和五―二―二〇
電話 〇三（三六〇五）八六六四
市川営業所 千葉県市川市田尻一―九―二
電話 〇四七（三七六）四二〇八

ているところです。

昨年の統計が出ましたが古紙の回収率、利用率共に一昨年とほぼ横ばいでありました。しかし、紙・板紙の国内消費量は、２,６９２万トンと毎年３０万トンずつ減少し１５年前からは約５００万トンも減少しております。この減少が何時底を打つのかは不透明ですが、今年も２５万トン程減少すると予想されております。

上物古紙は特に今後貴重な資源となって国内外からも一層引き合いが強まる事と思います。貴重な上物古紙が海外に流失しない様対応を検討されますようお願いしたいと思います。 数年前も一度、家庭紙メーカーさんに公益財団法人古紙再生促進センター加盟のお願いを致しました。現在、センターは古紙の品質、回収機構の構築、各種啓蒙活動に取り組み、国内外の統計を取りながら長・短期に渡る需給予測を出し、需給バランスを取る為の対策等を検討しております。昨年末から輸出委員会を新たに立ち上げ、年間４００～５００万トンを取り扱う国内外の輸出商社が古紙センターに加盟致しました。あとは、家庭紙メーカーさん仙花メーカーさんが未加盟となっておりまして、日本の古紙全体の統計、予測、需給対策を今後将来に渡り、検討して行く為に、是非とも再度ご検討頂きたくお願い申し上げる次第です。

最後に、今後もいくらＩＴ化が進もうと紙のリサイクル、再生紙の生産は続けなければなりません。古紙の需給対策について本日も有意義な情報交換が出来ますようお願い申し上げましてご挨拶と致します。

佐野理事長　［静岡県製紙原料商業組合］

弊社は、梱物３品がメインだが、輸出価格が高い時は困る。基本的には国内メーカーへ１００％納入責任があると考えている。価格は市場で決まると言うが、静岡県の家庭紙メーカーさんとは長いお付き合いがあり、きちんと納品しなければならないと言う思いが強くある。

古紙全般の市況ついて

赤染直納部長　［東京都製紙原料協同組合］

古紙全般の市況について、関東商組の１月末の梱物３品の数量データでは、段ボールが仕入・出荷とも前月比でマイナス、前年比で横ばい。新聞と雑誌は仕入が前月比、前年比ともマイナス、出荷は前月比横ばいで前年比ではマイナス。

新聞古紙は前年の発行部数の減少が大きく影響し、発生は落ちており低位でタイトな状態。雑誌

暑中御見舞

今回も多数の暑中名刺広告をいただき、ありがとうございました。

広報部

株式会社 小池商店
代表取締役 小池茂男
東京都新宿区新宿一丁目二十番二号
電話 〇三（三三五四）九三二一
ＦＡＸ 〇三（三三五四）九三二二

王子浮間古紙センター株式会社
代表取締役社長 白砂一樹
本社 東京都北区浮間五―十一―七
電話 〇三（三九六七）六二三六

は印刷・出版業界の不況で発行部数が１０年連続で減少しており、発生は低位で推移。
東京協組の上物古紙４３社の１月末の在庫データでは、家庭紙向けが前月比と前年比でマイナス。ＤＩＰ向けでは前月と前年比で大幅にマイナスとなりタイトな状態。
輸出価格は段ボールを中心に下落ぎみだが新聞・雑誌は落ち方が少ない。

家庭紙原料について

上田直納副部長　［東京都製紙原料協同組合］
産業古紙の発生は悪い状態が続いている。輸出価格は段ボールを中心に下がったが、雑誌は思ったほど下がっていない。海外では白物に使っていく傾向にある。国内外で需要が高まってきている。需要が予想以上に増えてこないかが懸念材料である。今後も選別をして付加価値を見出していきたい。

上物古紙の現状について

鈴木委員　［東京都製紙原料協同組合］
上物古紙の発生が年々減少している。印刷・情報用紙の生産量を２００６年と２０１３年で比較すると２１％減少している。
日本製紙連合会が出している今年の紙・板紙の内需の試算では紙の発生が２％減の予測となっている。２０１４年の新聞発行数を２０１３年の６月～１２月で比較すると、朝日新聞が４４万部の減少。読売新聞が６０万部の減少となっており、大手２誌が大幅に発行を落としている。新聞掲載の広告に対する魅力がなくなっており、その結果、印刷の仕事が減っている。
出版用紙の販売金額は、昨年はピークの１９９７年から比較すると１,０００億円減っており１０年連続の前年割れとなっている。出版も印刷も減っている。その結果、印刷・製本の仕事が減り業者の廃業が増え、上物古紙を扱う問屋も減っているので、古紙の発生が減っている事が良くおわかりになるかと思う。需要に見合った付加価値品としての古紙の存在は認めて頂いていると思いますが、今後も更にそれを認めて頂き、我々は供給責任をきちんと果たすべく仕事をしていきたい。
家庭紙メーカーさんには、東京の原料問屋の現場に来て頂き、現実を見て、知って、対話をして頂きたい。

オフィス古紙について

高橋委員　［東京都製紙原料協同組合］
現在の家庭紙原料の価格だと雑誌の古紙価格が上がると、今まである込頁・模造が選別賃を含んだ価格に見合わなくなり、選別を必要としないオフィスパックに変わってしまう。現在、込頁・模造を作っているのは昔からの産廃業者の一部が仕事を維持する為に行っている。３月・４月は機密系古紙の発生期である。千代田区等の都心では白物が多く出てくる。平成２５年度の都内での行政回収のデータを見ると模造紙が減少している。古紙価格が低い為に雑誌で処理されて出てくるのではないか。平成２５年度を元に２４年の行政回収を比較してみると７トン増えている。人口が増減に関係するが、良い物は都心で増えてきている。

集荷について

長井集荷部長　［東京都製紙原料協同組合］
昨年から産業古紙の発生が少ない。印刷・製本会社から出る古紙が少なく集荷業者や古紙問屋の廃業が多い。現在の古紙価格（建値）では選別料が出ず、選別の必要がない雑誌に廻ってしまう。

静岡の状況について

［静岡県製紙原料商業組合］

１月～２月は発生が少なく入荷が悪かった。２月の古紙業者の在庫はランニングストック状態である。雑誌は産廃業者に引っ張られ輸出に廻っているようである。需要は多いが供給が追い付かない状況にある。

家庭紙メーカーの現状

［静岡県紙業協会家庭紙部会］

１月～２月は古紙の入荷が悪く確保するのに苦労した。又、１２月に貯めてあった在庫を吐き出した。3月に入り機密系古紙は徐々に増えてきたが、全体的に入荷は良くな
い。製品の価格修正が遅れており、４月始めにずれ込むようである。全体的に品質が落ちてきている。ティッシュ・ペーパーの輸入製品が増えてきており、これが減らないと家庭紙業界は良くならない。

質疑応答

Ｍ：メーカー　　Ｇ：原料問屋

Ｑ－Ｇ：製品の価格修正について

Ａ－Ｍ：大手メーカーは、ティッシュ・ペーパーの価格修正を昨年の２月頃から打ち出していたが、パルプの値下げや油の下げ、価格の低い輸入製品が多く国内に入ってきたため対抗し苦戦している。中小メーカーは大手メーカーとは別の視野で進めている。

Ｑ－Ｍ：中国の直近の状況について

Ａ－Ｇ：中国向けの輸出は５％ほど落ちている。２月は春節の影響で例年より休みが多く段ボールの輸出価格が下がっている。５月から中国向け古紙輸出の検査体制がＣＣＩＣ　ＪＡＰＡＮに統一される。今まではＪＣＩＣ（日中商品検査）は関東と九州の古紙を扱い、ＣＣＩＣは関西地区の古紙を扱ってきたが、ＪＣＩＣがＣＣＩＣに統一される事により、ＪＣＩＣによる自主検査は原則なくなりＣＣＩＣ方式になる。ＣＩＣＣは検査員を派遣して行うが、時間や曜日の規制、高額な手数料の問題を抱えている。古紙再生促進センターで輸出委員会を作り解決に向け交渉に動いているところである。このまま行くと更に中国向け輸出が細ってしまい、今までのような輸出量となる事が考えにくい。

副理事長就任の挨拶

副理事長　坂田　　智

この度、副理事長に就任致しました坂田でございます。

私が本部の理事に城南支部から出させて頂いてもう２０年が過ぎました。その間、青年部副部長、青年部部長、総務部副部長、事業部副部長、事業部部長、また城南支部長としても１０数年経過しています。この組合に育てていただいたといっても過言ではありません。沢山の素晴らしい先輩方にご指導いただき今日を迎えております。

８年にわたり理事長を務められた近藤勝前理事長、大変お疲れ様でした。今後は、赤染新理事長を支えて近藤副理事長と共に職務に精励したいと考えています。当組合も組合員数減少の中、大変厳しい環境にありますが、組合員と頑張る所存です。

現在、組合員の経営は非常に厳しいものでありますが、行き過ぎた価格競争に走らず独自の工夫により高いクオリティーのサービスをお客様へ提供することで差別化を図っていくべきだと考えています。

普段あまり会議等に出席しない方も、支部会等に参加して頂ければ、沢山の業界の情報収集に触れる機会があると思います。これこそが組合に加入するもっとも大きな利益だと考えています。

本部の活動はこれにとどまらず、関係団体との会合、ガソリンの共同購入カード、高速道路の割引カード等、保険の団体割引など色々な事業に取り組んでおります。組合員のメリットになるようにこれからも新規事業の開発を行っていきます。業界は古紙の減少による経営の圧迫など大変厳しいですが、円安の進行による輸出価格が国内価格を上回る事による堅調な古紙の流通価格と段原紙、印刷用紙の輸出の増加など良いことも考えられます。思考回路をポジティブシンキングに変えることによりもっと笑顔が増えるのではないでしょうか？笑顔が増えれば免疫力も上がり健康で楽しい生活を送れる筈です。何方にとっても健康が何より大切なことだと思います。

これからは組合員の皆様の協力を頂きながら、理事の皆様と共に難題を乗り越えていく所存ですので、宜しくお願い申し上げます。

副理事長就任の挨拶

副理事長　**近藤　昌和**

第５９回通常総会におきまして、前期に続きまして副理事長の大役をお受けすることとなりました。

さて、古紙業界は、古紙の発生減、印刷製本会社の減少、古紙価格が明確に表されないなど数多くの問題が有り厳しい状況ですが、集荷・直納でしっかりと話し合い、意見を交換するなどして少しでもプラスになる事を見つけ出し、組合員の皆様が組合に加入していて良かったと思えるような組合にしていきたいと思います。

赤染理事長の新体制のもと、坂田新副理事長と共に、組合の発展、活性化に向けて微力ながら努力する所存ですので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。

事業部長就任の挨拶

事業部長　**山口　勝弘**

この度、坂田前事業部長の後を受け、事業部長を拝命いたしました。

坂田前事業部長の下、殆どの業務を任せっきりで何も出来ない事業部副部長として、組合運営に参加しておりましたが、そんな自分が、まさか事業部長に推薦されるとは思ってもいませんでした。

２年前に、江墨支部長を拝命した時と同じく「果たして、自分に務められるのか？」と、自問自答しながら、事の重さをひしひしと感じております。

組合執行部では、組合員の減少や組合会館テナント問題など問題が山積し、組合運営も厳しい状況ではありますが、全組合員が、加入している意義を持てるような組合に導くべく、微力ながら、これからも組合運営に携わっていければと考えております。

皆さんに教えを仰ぎながら、少しずつコツコツと経験を積み重ね、歴代事業部長に恥じぬよう頑張って務めて参りたいと思っております。

最後になりますが、これからも自分のやるべきことを自分らしく、肩の力を抜いて背伸びせず、役目を果していければと考えておりますので、どうか皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げまして、就任の挨拶に代えさせて頂きます。

青年部長就任の挨拶

青年部長　高橋　宏明

この度、青年部長に就任しました（株）丸十商店の高橋宏明です。

自分が青年部に携わって１０年位経つと思います。青年部の良いところは、異業種団体や他組合の青年部との交流会また勉強会、製紙メーカー研修会、懇親会など垣根がなく参加しやすく気軽に会話などが出来て仲良くなれる事だと思います。実際に自分も組合や青年部活動を通して、数多くの人と出会い会話を通じて個人的にもプラスになり勉強にもなりました。またこうした組合活動を通して、組合員の方にもプラスになるようにしたいと思います。また、組合員数が毎年減少傾向です。現在、組合員数は１７４社です。そのうち青年部に出てきている人が２０人前後です。各支部から青年部に「参加」したい人を待ってます。

今年度からは田中新幹事長を中心とした青年部活動内容の充実はもちろん、青年部を引っ張て頑張りたいと思いますので、皆さんのご協力お願いします。

理事就任の挨拶

荒川支部　冨澤　進一

この度、理事に就任いたしました冨澤でございます。私自身、以前より東京協組にはなかなか参加する機会が無く突然の理事就任となってしまいましたが、父、一郎が生前大変お世話になっていましたし、業界があるからこそ弊社の事業もあるんだと常々申しておりました。

産業古紙の発生が減少する環境下で業界規模を維持するには、労働生産性の向上をはじめとする業の質の向上に取り組む等、新たな施策を生み出さなければなりません。現在、東京協組は様々な問題に直面していると思います。弊社は、祖父の創業から数えて今年は９０周年を迎えます。創業以来、お世話になっている業界がより良い業界になるよう、また、組合員のための組合がより発展するよう若輩の上に微力ではございますが、諸先輩の方々からご指導を頂戴しながら精一杯、務めさせていただきたいと思います。どうぞ宜しくお願いいたします。

理事就任の挨拶

荒川支部　**藤井　康輔**

いつもお世話になっております。この度、荒川支部の理事に就任致しました株式会社藤井の藤井康輔と申します。東京協組では、直納部と青年部に入部させて頂いております。

私は、昭和５３年生まれの３７歳です。東海大学大学院修士課程を卒業後、建築業界に就職し、８年前に株式会社藤井に入社しました。今年、設立４０周年を機に、代表取締役社長に就任致しました。

高校まで地元日暮里で育ち、大学進学と同時に日暮里を離れて暮らすようになりました。現在、子育てのため、嫁の実家近くの三鷹で暮らしております。結婚するまでは、引っ越しとワインとサッカー観戦が趣味でしたが、最近、どれも身が入っていません。引っ越しは子供が大きくなるまでは難しいですし、ワイン代はミルクとオムツ代になってしまいました。サッカー観戦では、長友選手も所属している私の好きなインテルミラノが、このところ低迷しており、今年もダメでした。過去の優勝ＶＴＲを懐かしがって見てしまう始末です。今は、帰宅時の読書が唯一の趣味になっています。

ところで、弊社は主に残本を扱っております。日々発生が減っていき、先行き不安ですが、先日テレビ番組の「しくじり先生」の中で元ライブドア社長の堀江貴文氏がいいことを言っておりました。それは、「過去にとらわれず、未来に怯えず、今を生きろ。」です。

現状の古紙業界の問題点は、行政回収以降、新しいサービス、新しい顧客を生み出せていないことだと思っております。そうそう新しいサービスや顧客を生み出すことはできませんが、１日１日を一生懸命取り組んでいれば、何かきっと閃くはずと信じております。他社の荷物を取り合い、業界全体の収益を悪化させるのではなく、この問題を本気で話しあえる仲間が１人でも増えるといいなと切に願っております。

最後になりますが、まだまだ未熟者でございますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

理事就任の挨拶

山手支部　**鈴木　一徳**

組合員の皆様、はじめまして。株式会社小池商店の鈴木一徳と申します。
５月１８日の総会で理事に就任しました。何卒よろしくお願いします。

私の略歴を申し上げますと、埼玉県浦和市（現さいたま市南区）で１９６５年に生まれ、その後大宮市（現 さいたま市見沼区）で育ちました。
法政大学を卒業後、バブル華やかなりし証券会社に入社し、飛び込み営業を１年半行い、その後総務部に勤務しましたが、バブル崩壊とともに東京紙パルプ交易株式会社に入社。親会社Ｄ製紙の強烈な個性が私の人格を変え、問屋さんからの怨嗟の声を物ともせずに、古紙の営業に約１１年携わり、２００４年に縁あって株式会社小池商店に入社し、怨嗟する側にまわりました(笑)。

私の組合とのなれ初めは２００７年４月２４日に参加した青年部主催の高砂製紙の見学会でした。見学後、秋葉原の居酒屋で打ち上げに参加したときの青年部のパワーに圧倒されて、それ以来活動は控えめにしておりましたが、生来の何か発言したがり病が抑えられずに、直納部委員会、家庭紙懇談会、海外研修と活動の幅を広げ、また山手支部の支部会に出席し、先輩方からの指導を受けて現在に至っております。

私は平凡なサラリーマン家庭に生まれ育った点が、他の理事の方々との大きな違いで、古紙を生業としない、オーナー一族でない立場でこの業界にお世話になってきたその目線と経験で、歴史と伝統のある組合を盛り上げ、業界の発展に少しでも寄与できればと思います。

ご指導よろしくお願いします。

理事就任の挨拶

城北支部　黒田　真司

今年度より組合の理事になりました、城北支部の(有)黒田商事代表取締役黒田真司です。宜しくお願い致します。簡単ですが、自己紹介をしたいと思います。

生まれは埼玉県川口市（旧鳩ケ谷市）に生まれ育ちました。地元の小、中学校を卒業し、県内の高校を卒業後、(有)黒田商事に入社しました。

趣味は車、バイク、機械いじりが好きです。

入社後は父親の後を継ぐために一生懸命頑張ってきました。仕事とは別に地元のボランティア活動も長年してきました。そのボランティア活動も、１０年前に辞めて、そのあとから、組合活動に参加してきました。支部会を始め、組合青年部、研修旅行等参加するようになり、沢山の方と知り合いになりました。

５年前に社長である父親から、世代交代だと言われ、私が代表取締役になりました。本当に私で大丈夫なのかと悩みながらいままで来ています。組合の方々に相談もしたりしてきました。有難う御座いました。

こんな私ではありますがこれから理事として頑張ってまいりますので宜しくお願い致します。

清風会ゴルフコンペ

文京支部長　齋藤　浩二

平成２７年４月９日に開催された清風会ゴルフコンペで優勝が出来たことは、パートナーである長井さん、鈴木さんのお蔭と思っています。東筑波カントリーでプレーするのは１４～１５年前に一度あります。その時はただ難しいコースという印象しかなく、過去にも関東プロのトーナメントも開催したことを思いだし、３人で仲良くプレーする事だけに集中しました。ハーフを終え昼食時に思いの外、皆さんのスコアが伸びていない事を耳にしていましたが、そのまま後半にプレーする時にも前半同様皆さんと楽しみながらプレーできた事が優勝に導かれた要因だと思います。

成績発表をしていくと最後に我々三人が残り、１位、２位、３位を受賞し、何事も平常心が大事であることを痛感した一日でした。今後はその事だけを肝に銘じ、精進していこうと考えております。

最後に坂田会長はじめ、設営関係者に改めて御礼申し上げます。

直納部ゴルフコンペ

城南支部　望月　孝

平成２７年３月３０日（月）に直納部主催ゴルフコンペが行われました。

場所は茨城県の阿見ゴルフクラブというゴルフ場でした。当日は年度末の月曜日ということもあり２組での開催となりました。天気も良く綺麗なコースで、バッチリゴルフ日和の中プレーすることができました。しかし天気が良い分、花粉がこの日最大級に飛んでおり花粉症の人には雨・風に次ぐ悪条件だったかもしれません。

グリーンはとても速く（１０ft）更に傾斜のあるところにカップが切ってあるため、ちょっと当てただけでコロコロコロ･･･(怖) 時々「ＯＫくれ!?」と呟く人も（笑）

ワンオンボギーなど続出でした。そんな中（株）近藤商店の近藤さんが唯一のバーディー。残念ながらバーディー賞は有りませんでした。

ラウンドが終わり成績発表で、いつもの通り個人賞（NP/DC）下のほうから順に発表して行き中々私が呼ばれませんでした。ベスグロの発表後３位にも呼ばれず、グリーンロジテックの清水社長と私のみになりました。

２人で「優勝者がレポート係ね」などと話していたところで、なんと私が優勝してしまいました。副賞に理事長賞・部長賞も頂きとても嬉しかったです。そして今喜んでレポートを書いております。(新ペリア最高)

当日一緒に回って下さった工藤商店の島田さんはじめ感謝感謝です。次回も機会があったらぜひ参加したいと思います。ありがとうございました。

※成績は下記の通りです。

優勝	新井紙材（株）	望月　孝
準優勝	ｹﾞﾘｰﾝﾛｼﾞﾃｯｸ（株）	清水　弘允
ベスグロ	美濃紙業（株）	近藤　勝
ブービー	（株）廣田	廣田　圭吾

支　部　便　り

支部総会開催

城南支部総会

城南支部長　坂田　亮

今年の城南支部総会は５月１６日土曜日渋谷区道玄坂の弥助で開催されました。支部長以下１３名の出席で過半数を超えているので総会が成立するとの説明がありました。

井出紙業の井出専務の司会で議案の審議に入りました。第１号議案から第４号議案までスムーズに承認を得ました。

終了後、２名のコンパニオンが入り宴会が始まりました。 初めに坂田支部長の挨拶のあと赤染副理事長の乾杯の発声で久しぶりの支部員達と和やかに、和気あいあいと楽しいひと時を過ごしました。最後に中締めを後藤商店の後藤秀樹さんにお願いして一同散会となりました。

文京支部総会

文京支部長　齋藤　浩二

平成２７年4月２０日（月）

１８時１５分開催　　場所：東明飯店

はじめに支部長から経緯を説明。組合員の減少に伴い、賦課金の改定などがあり、それに関連して理事の減員を協議した結果、文京支部では５人から１名の減員としました。支部推薦に齋藤、梨本。本部推薦は清水､上田とし４名となりました。評議委員会を３月９日（月）寿し常本店にて開催し、支部推薦として支部長に齋藤、副支部長・会計に梨本、副会計に志田を決定し、支部総会にて上程することで決めておきました。

梨本さんから出席者８名、委任状４で定足数が過半数を超え、総会が有効に成立した旨の報告がなされた。

一号議案　役員改選の件
評議委員会から推挙されたことを受け、慎重審議された結果、満場一致にて承認された。

二号議案　平成２６年度事業報告承認の件：
支部長が議事録をもとに説明し、満場一致にて承認。
平成２６年度会計報告承認の件及び監査報告：梨本会計より資料にて説明、満場一致にて承認。

三号議案　平成２７年度事業計画（案）承認の件
支部長が資料説明し､満場一致で承認。
平成２７年度収支予算（案）承認の件
梨本会計より資料説明、満場一致にて承認。

閉会の辞

支部長からすべての議案が慎重審議の結果、承認されたことを報告し２０時３０分に無事総会を終えた。

＊評議委員の変更：吉田さんから志田さんへ代わりました。

山手支部総会

山手支部庶務　徳永　裕司

山手支部では、去る４月１８日（土）「やなぎ鮨」にて平成２６年度の総会を開催しました。

議　案

第一号議案　平成２６年度事業報告承認の件

第二号議案　平成２６年度決算報告承認の件及び監査報告

第三号議案　平成２７年度収支予算（案）の件

第四号議案　金融部会計報告承認の件及び監査報告

第五号議案　理事改選の件　その他

事業報告においては、昨年支部の活動実績が報告されました。昨年は山手支部研修旅行会､忘年会、合同新年会、日頃の支部活動が報告されました。

決算報告、予算の承認におきましては、支部運営の基礎ともなる案件につき、皆様より活発なご意見、並びに提案をいただき、無事承認の運びとなりました。これにより新年度におきましては家族慰安旅行８月、山手支部研修旅行会９月を開催する予定です。

引き続き金融部の会計及び監査が報告されました。理事改選にて株式会社長井紙業･長井義人氏、有限会社マル浜鈴木商店・鈴木邦浩氏が選出され承認されました。

本年度も山手支部の皆様、支部会並びに支部行事に大勢の参加をお待ち申し上げております。

台東支部総会

台東支部　近藤　達也

去る４月２８日（火）浅草レストラン「にぃど・だもぉれ」にて平成２６年度台東支部総会を開催しました。

８名の支部員全員が出席、近藤昌和支部長を議長に選出し、すべての議案が承認され無事終了致しました。

総会終了後の懇親会は、日本各地の新鮮な海の幸を中心としたお料理を頂きながら、美味しいお酒となりました。

近藤國宏さんが音頭をとり、三本締めで閉会となりました。

組合員の広場

♪ことわざミニ知識♪

「言わぬが花」

口に出して言わない方が差し障りも無くて良い。

またそう言う奥床しさが粋である。

似た意味で、「口は災いの元」「雄弁は銀、沈黙は金」がある。

失言には気を付けましょう。

支部スケジュール

千代田支部

支部会　７月　７日（火）菜の家

納涼会　８月中　＊場所と日時は未定

支部会　９月　８日（火）菜の家

中央支部

支部会　７月１０日（金）大門酒家

支部会　９月１１日（金）きくち

文京支部

支部会　７月２１日（火）すし常

納涼会　８月１０日（月）＊場所は未定

支部会　９月１８日（金）東明飯店

台東支部

スケジュール未定

荒川支部

スケジュール未定

足立支部

支部会・納涼会は未定

山手支部

支部会　　7月１８日 (土)　寿司やなぎ
納涼会　　8月　1日（土）椿山荘
支部会　　9月１９日 (土)　場所未定
支部旅行　9月　5日（土）～6日（日）
　　場所未定

城南支部

7月・8月　支部会､納涼会は日にちと場所未定

江墨支部

納涼会　7月１８日（土）錦糸町「うさ美」
8月は支部会休会
支部会　9月１９日 (土)　錦糸町「うさ美」

城北支部

支部会　7月２１日（火）場所未定
8月・9月は支部会休会

お 知 ら せ

［７月会議］

7月　2日（木）共販輸出検討委員会 (pm3：00 ～)
　〃　　常任理事会　（ｐｍ３：30 ～）
　　理事会 (pm4：30 ～)
　〃　　清風会の講演会（ｐｍ 5:30 ～）
　　清風会納涼会（ｐｍ６：30 ～）
　　上野・東天紅
7月　7日（火）上野商工中金総会
　　講演会 (16:50 ～) 懇親会 (18:30 ～)
　　浅草ビューホテル
7月１１日（土）組合ゴルフコンペ 豊里ゴルフクラブ
7月２２日（水）古紙センター関東地区委員会
　　（ｐｍ４：00 ～）
　　センター　会議室
　　研修会（ｐｍ５：30 ～）
7月２９日（水）製本工組との古紙関係協議会
　　（ｐｍ４：30 ～）
　　懇親会（ｐｍ６：00 ～）
　　上野・精養軒
7月３０日（木）古紙センター業務委員会
　　（ｐｍ２：15 ～）
　　センター会議室
　〃　　全原連役員会（ｐｍ３：30 ～）
　　センター会議室

その他
＊８月は理事会休会
＊事務局　夏季休暇　8月１２日(水)～１６日(日)

［古紙価格］

［東資協の古紙 4 品の標準売値］

平成 27 年 5 月 11 日現在

新　聞　　9 円～ 12 円 (横ばい)
雑　誌　　7 円～ 10 円 (横ばい)
段ボール　9 円～ 11 円（横ばい)

［代表者変更］

・荒川支部：（株）藤井　代表者　藤井　康夫 様
　→ 新代表者　藤井　康輔 様 (平成２７年３月)
・荒川支部：（株）廣田　代表者　廣田　晴美 様
　新代表者 → 廣田　圭吾 様（平成２７年４月)

［組合員脱退］

(平成２６年５月末)

［山手支部］（株)脇商店(代表者　脇　克美)廃業

(平成２６年７月末)

［荒川支部］（有)大口商店(代表者　大口義仁)廃業

（平成２６年１０月末）

［城北支部］

（有）フルタ総業（代表者　古田利司）廃業

森紙産業（有）（代表者　森　義昭）廃業

（平成２７年１月末）

［千代田支部］

（有）野々村商店（代表者　西村　貴之）廃業

（平成２７年３月末）

「山手支部」

（有）宮崎商店（代表者　宮崎　勝保）自己都合

「城北支部」

スズ紙業　（代表者　鈴木　義勝）自己都合

松浦商店　（代表者　松浦　幹昌）自己都合

クワハラ紙商店（代表者　桑原　敏美）自己都合

組合事業紹介（事業部）

（都市近代化推進事業協同組合）

①ＥＴＣカード

指定の高速道路が割引運行出来ます。そして、**首都高速が割引で利用出来る事になりました。**

（ご利用の場合は新しいカード作成が必要です）

ポイント可の高速道路でポイントが溜まると、その**ポイント分が無料走行**で使えます。

②ガソリンカード

当組合で一番人気の事業のひとつです。

全国平均と比べ**ハイオク・レギュラーガソリンが約３円、軽油が約９円ほど安く購入**できます。

共同購入についてのお知らせ

プレス機のオイル交換について

共同購入委員会

組合を通じて通常より格安での交換が可能となります。実施した事業所の話では、処理のスピードや細かな対応について高い評判を頂いております。

見積もりを取って比較した結果を見て頂けると分かりますが、**１，０００リッターのオイル交換で約５万円近い差が出ております。**

どうぞこの機会に是非、ご利用くださいますようお願い致します。

手続きは簡単です。組合にご連絡いただき「プレス機オイル交換申込書」を受取り、必要事項をご記入し組合宛てにお送り下さい。交換時のレートは２ヶ月に１度変更されます。尚、給油条件により追加金が発生する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

ＥＴＣカード・ガソリンカード・プレス機オイル交換のお申込みは、組合事務局までご連絡ください。

東京都製紙原料協同組合　**☎ 03 － 3831 － 7980**

会議概要［3月・4月・5月］

３月度定例理事会

［平成２７年３月４日（水）］ 於）組合会議室

出席理事２９名・監事０名

近藤理事長挨拶

今年の１～２月は北日本で大雪でしたが、関東では昨年の様な事は無く、集荷部の新年会も無事に開催する事が出来ました。

先月は紙器工業組合さんと懇談会が開催されまして、主に中国の状況を中心に情報交換が行われました。その場でも申し上げましたが、昨年の統計が発表されまして古紙回収量は約２，１７５万トンで回収率は８０．８％、利用率は６３．９％と雑誌、上物が減少している中、一昨年に比べほぼ

横ばいの結果となりました。

驚いた事は昨年の紙・板紙の国内消費量が約２,６９２万トンと前年比では３０万トン、１５年前に比べて５００万トンも減少していることでした。この減少がいつ底を打つのか分りませんが、ここの所の海外からの訪日客の増加や株高、円安の効果、東京オリンピック特需などの景気浮揚による紙の回復を期待したいものです。

今月は富士で家庭紙懇談会が開催されます。製品値上げが若干遅れているとも聞いておりますが、上物古紙の希少価値を認めて貰えるような会議にして行きたいと思いますので、大勢のご出席をお願い致します。又、来年度は役員改選期となっておりまして、現在各支部や業務部の皆さんには何かとお忙しい事と思いますが、引き続きご協力を頂きます。

［各部報告］

［総務部］

５月１８日（月）の総会に向け準備中である。

［直納部］

３月度の共販輸出は３社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で国際紙パルプ商事（株）が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「春節後も休転するメーカーが多いため原料の購入意欲は低く、段ボール古紙を中心に相場の下落が続いている。また中小メーカーに限らず製品在庫が適正在庫以上となっているメーカーが多く、原料価格に先安感が生じている」また他社のコメントでは、①「中国各社は依然、需要が少なく生産も少ない。旧正月期間中のマシン休転もあり、引き合いはまばらである」との事。②「為替安定傾向だが、春節明け市況軟化継続」との事。市況全般では、供給面で米国西海岸の港湾ストは政府の指導により終息したが、元に戻るには２～３ヶ月かかる模様。又、輸出価格は段ボールを中心に下落傾向。

［品目別］

［段ボール］　１月の国内の段ボール原紙の生産は前月に比べ増加。３月のメーカーからの発注量は前月比で横ばいが多い。

春節を控えた中国メーカー各社は操短に入っており、例年より長いため減産数量も多い。輸出は下落基調で中国の春節明けの動きが注目される。

［新聞、雑誌］　新聞の１月の発生は低調。洋紙メーカーは古紙をプレミアム価格で何とか確保している。輸出は段ボールが下落しており、新聞も多少下落ぎみ。しかし、依然として発生が少ないので国内での新聞古紙は希少価値にある。

雑誌古紙はメーカーの使用が減少している。中国からの引合いも弱い。３月の見通しは発生量が増え、一時的に余剰になる可能性がある。

［家庭紙］　家庭紙メーカーは１月末までに１２月に蓄えた在庫を出し尽くしている。２月は発生が悪くメーカーの思惑がはずれた感がある。輸出価格は、思ったほど雑誌が下がっていない。今後、込頁やミックス系古紙が出てきても輸出に廻ってしまう可用性が強い。３月は堅調な推移になると予想される。

［返本関係］　１月の出版販売は微増で２０ヶ月ぶりのプラスになった。１月の発生は前年比で若干の減少。出版関係は製本業者が淘汰されてきている。

［集荷部］

２月の後半から、ほんの少し発生が増えたが、３月に入りまた減ってきている。相変わらず印刷、製本関係が悪く集荷は厳しい状況が続いている。

［広報部］

広報誌３月号の作成中である。「時の視点」ではＫＰＰに上物古紙の現状についての記事を依頼してある。その他の内容は、合同新年会、臨時総会、ＴＯＭの５０周年行事を掲載予定。又、各支部での新年会や旅行についても掲載予定。記事がまだ

の方は早急に提出してください。尚、ホームページのバナー広告を実施予定で内容の検討を進めています。

[事業部]

ガソリン価格が下落していますが、価格が低い時はガソリンカードを使わずに高い時に利用するよう調整してください。

[青年部]

３月１０日（火）に幹事会及び部会を組合会議室で開催する予定。

３月２０日（金）いわき大王製紙に視察研修をするので募集中。青年部以外でも組合員であれば参加可能です。

[近代化推進委員会]

需給委員会：　インドネシアの海外視察は今回中止の予定。

経営革新委員会：中部の共販輸出に特例でＪ－ＢＲＡＮＤの表示ラベルの使用を検討中。

ＩＴ推進委員会：東芝のルート回収システムの説明会を東京協組で実施予定。日にちは、これから検討する。

＊1月２９日開催された各委員会の議事録を３月の理事会で配布した。

[審議事項]

1. 組合脱退：城北支部　クワハラ紙商店　（代表者　桑原敏美）　一身上の都合　平成２７年３月３１日付・・・原案通りで可決・承認
2. 近藤理事長の平成２７年度東京都功労者表彰（産業振興功労）の推薦についての審議・・・申請する
3. 第59回通常総会議案（案）：原案どおりで承認

[その他、報告事項]

1. 理事会開始時間の変更：４月１日（水）より常任理事会ｐｍ4:30～5:30、理事会ｐｍ5:30～6：30
2. 平成２７年度　業務部長及び副部長（案）について：副部長を一部調整中
3. 平成２７年度　支部推選理事（案）について：本部推選を検討中
4. 第53回永年勤続従業員表彰推薦：募集中
5. 兼務役員について：３月２５日までに変更と追加を事務局へ連絡する
6. 業務部長　総会資料の事業計画作成について：３月２４日までに作成し事務局へ提出する

集直合同委員会

［平成２７年3月6日（金)］ｐｍ4：30

於）組合事務局

出席委員１６名（直納１４名・集荷２名）

市況全般と家庭紙について

家庭紙メーカーは製品の生産は順調だが古紙原料は不足している。メーカーからのスポット価格が錯綜している。

輸出価格は段ボールを中心に若干、下がったが大きな下げではなかった。

集荷の状況

発生は相変わらず少ない。３月は年度末だが発生が多くなる気配は感じられない。印刷業界の不況や製本業者の廃業で、集荷業者は都内で古紙を集めるのが難しくなってきている。非常に厳しい状況である。

各社の状況

・発生が悪く、在庫はランニングストック状態。
・メーカーへの納入は発注量に答えるのがやっとの状態である。
・古紙の引き合いは強い。

対　策

・メーカーに市況説明をして、発生の悪さを伝える。今後、発生期となるが例年のような発生が

期待出来ない旨を伝える。
・上物古紙の引合いは一貫して強い。輸出価格が下がっても、あまり雑誌価格は下がっていない。
・プレミアム価格ではなく建値を修正し付加価値を付けてほしい。
・今後、上物古紙の発生は減り、需要は増え、国内へ廻る量が減少する。需要はあるが、供給出来ない状態になると思われる。

古紙センター業務委員会

［平成２７年3月１７日（火)］ pm2：15～
於）古紙センター会議室
［1］ 通常理事会の報告について
［2］ 古紙の需要・市況動向について
ページ数の関係で割愛させていただきます。

全原連　平成26年度　第8回理事会報告

平成２７年3月１７日（火）１５：１５～
於）古紙再生促進センター
理事・監事６５名：出席　３４名
（内、委任出席　　名）欠席０名

Ⅰ　**主要議題**

1．計量の適正化
古紙回収システムに関する計量法の遵守について改めて徹底するようにした。
（計量器の２年に一度の定期検査の受検等）
各地域組合が組合員に周知した日程を確認し経産省（計量行政室）へ報告する。

2. 各委員会所管事項の見直し
見直し案について再度検討することになった。その際、総合運営委員会等を開催し十分な審議など手続きに齟齬がないようにすること。

Ⅱ　**諸議題**

1. 各委員会活動報告
（1）経営革新委員会・・・（3月１２日開催）
次年度の事業計画についての報告
一部の事業を他の委員会へ担当移管をお願いしたい。
（2）需給委員会　・・・　開催なし
３月２４日に輸出委員会　小委員会開催
（活動内容検討ワーキングチーム）
（3）IT推進委員会・・・　開催なし
（4）渉外広報委員会・・　開催なし

Ⅲ　**その他報告事項**

1．業務委員会（3月１７日開催）
通常理事会にて２７年度予算が承認された。

2．経産省調査検討会（3月4日開催）
２０２５年需要予測　・　古紙回収量予測について

Ⅳ　**その他**

1．持ち去り古紙の買い入れをしないように事業所に徹底してもらう。
ＧＰＳ追跡調査の結果、本店(本社）が各地域組合にあって、関東商組地域内に事業所のある組合員ヤードに持ち去り古紙買い入れの事例が続いて起こっている。他地域に事業所を置かれている組合員については特に注意をしていただきたい。

2．事務局員の異動及び事務分担

古紙センター関東地区委員会

［平成２７年3月２５日（水)］ ｐｍ２：00～
於）古紙センター会議室
［需要動向］ 15／2月　　単位トン、
（　）は対前年同月比、在庫の（　）は在庫率

［関東商組32社実績］

［新　聞］	仕入	55,362(98.4%)
	出荷	56,487(100.3%)
	在庫	8,128(14.4%)
［雑　誌］	仕入	44,694(101.4%)
	出荷	45,949(100.0%)
	在庫	8,996(19.6%)
［段ボール］	仕入	117,609(103.5%)
	出荷	119,678(103.5%)
	在庫	9,838(8.2%)

［関東・静岡実績］

［新　聞］	入荷	190,690(100.3%)
	消費	195,242(98.3%)
	在庫	149,346(76.5%)
［雑　誌］	入荷	91,080(99.3%)
	消費	96,731(94.8%)
	在庫	51,401(53.1%)
［段ボール］	入荷	262,919(101.6%)
	消費	274,358(94.4%)
	在庫	95,605(34.8%)

［業者側コメント］

［新聞・雑誌・段ボール］

［上物古紙］

コメント省略

［メーカー側コメント］

コメント省略

４月度定例理事会

［平成２７年４月１日（水)］ 於）組合会議室

出席理事３０名・監事１名

近藤理事長挨拶

いよいよ４月新年度入りしまして、多くの企業では本日入社式などが行われたようですが、皆様にはお忙しい中、４月理事会にご出席を頂きまして有難うございます。桜も満開で花粉症の方には大変厳しい時期が続いております。さて、３月年度末古紙発生の方はどうであったでしょうか、後ほど情報交換させて頂きたいと思います。

先月は静岡県紙業協会の家庭紙懇談会が開催されました。昨年は消費税導入に伴う仮需、反動という事で上物古紙の価格修正はありませんでした。今年こそはと昨年末から期待していたのですが、残念ながら今回も製品、古紙共にその機運は少し薄れてきているような気が致します。

５月の総会に向け、今年度のまとめ、次年度の新体制、方針等の検討が現在続いておりまして、担当役員の皆さんには何度も組合へ足を運んで頂いております。本日の役員会もその件につきましていろいろとお諮りして行く事になります。

［各部報告］

［総務部］

５月１８日（月）の総会に向け準備中である。

［直納部］

３月度の共販輸出は３社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で国際紙パルプ商事（株）が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「紙及び板紙製品市況は依然、低調ですが、古紙輸出国の供給が限られているため大きな価格下落はなく推移している」また他社のコメントでは、①「中国各社は、春節以降も、需要も生産も少ない。」との事。

②「ＭＩＸ同様、弱含み傾向が続く」との事。

市況全般では、米国西海岸の港湾ストは政府の指導により終息したが、古紙の供給が元に戻るには時間がかかる模様。又、２月の輸出量は３２万トンで比較的低調。２月の関東商組古紙在庫を見ると、段ボールが非常にタイトとなっている。輸出価格は先安感があるものの、段ボールは僅かに値上りした。関東商組の新聞古紙輸出は見送りとなった。これは中国マーケットの市況展望が難しいことから、商社の見積もり提出辞退が続出した

ためと思われる。

［品目別］

［段ボール］ 輸出される段ボール原紙は円安の影響で2ヶ月連続の増加。一方、段ボール原紙の国内出荷は4ヶ月連続の減少。

国内出荷と輸出分を合計すると全体的には変わっていない。国内の段ボールメーカーは3月前半の古紙の入荷が想像以上に悪かった為、各社とも購入意欲が強い。古紙のプレミアム価格が輸出価格程度になるところが多く、数量の確保に追われている。輸出は中国からの引合いが弱い。

［新聞、雑誌］ 新聞の市況は、発生期だが発行部数減やチラシ減により発生が悪い。メーカーは必要量を確保するためプレミアム価格での対応を継続せざるをえない状況が続いている。輸出価格は段ボール価格ほどではないが、依然として底値が見えない状況が続いている。

国内メーカーの雑誌古紙消費量はやや減少しており、メーカー古紙在庫は安定している。但し、集荷量も低い水準。輸出価格は弱含み。

［家庭紙］ 産業古紙は3月、4月は発生期だが発生が少なく、家庭紙メーカーは原料が足りない状況。

［オフィス古紙］ 3月、4月は発生期であり、機密系古紙への家庭紙メーカーの引き合いは強い。

［返本関係］ 年度末で販売部数の調整もあり返本は2月より多かった。販売価格は変わらず。

［集荷部］

3月が年度末だったので、印刷・製本関係からの発生が前月より増加した。今年は力のある製本業者へ仕事が集中しているようである。製本業者が淘汰されてきた為、印刷は間に合うが、製本は中小の製本屋での対応が難しい状況となっている。

［広報部］

先日、広報誌3月号がお手元に届いたと思う。次回は6月総会号で準備中である。記事内容は第59回通常総会が中心となる。

［事業部］

ガソリンカード、ＥＴＣカードの活用を、支部を通じて組合員へ広めて欲しい。

［青年部］

3月10日（火）に幹事会及び部会を組合会議室で開催した。

3月20日（金）いわき大王製紙の視察研修を実施した。

4月14日（火）移動幹事会及び移動部会を実施予定。（オフセット岩村の見学）

［近代化推進委員会］

経営革新委員会：3月12日の委員会報告。一部の事業の他委員会への移行。Ｊ－ＢＲＡＮＤの表示ラベルの義務化。古紙商品化適格事業所の早期取得について。

ＩＴ推進委員会：東芝のルート回収システムの説明会を6月以降の理事会で実施を検討。

［審議事項］

1. 組合脱退:山手支部 (有)宮崎商店（代表者宮崎勝保） 一身上の都合　平成27年3月31日付・・・原案通りで可決・承認
   ＊平成26年度組合員脱退者は合計9社
2. 今年から総会の来賓として静岡県紙業協会家庭紙部会の会長と関東地区委員会の正副委員長を招待する。

［その他、報告事項］

1. 平成26年度事業報告及び平成27年度事業計画の確認について
2. 計量の適正化について
3. 5月26日の東リ協総会当日にマイナンバーの研修会が開催される。希望者は参加して欲しい。

古紙センター関東地区委員会

［平成２７年4月２２日（水)］ ｐｍ2：00～
於）古紙センター会議室

［需要動向］ 15／3月　　単位トン、
（　）は対前年同月比、在庫の（　）は在庫率

［関東商組 32 社実績］

［新　聞］	仕入	63,226(92.2%)
	出荷	61,645(93.5%)
	在庫	9,709(15.7%)
［雑　誌］	仕入	58,596(99.4%)
	出荷	56,531(102.2%)
	在庫	11,061(19.6%)
［段ボール］	仕入	133,307(99.2%)
	出荷	130,700(101.2%)
	在庫	12,445(　9.5%)

［関東・静岡実績］

［新　聞］	入荷	203,181(94.8%)
	消費	209,400(92.7%)
	在庫	143,127(68.4%)
［雑　誌］	入荷	107,297(96.5%)
	消費	108,955(96.1%)
	在庫	47,796(43.9%)
［段ボール］	入荷	282,950(88.3%)
	消費	299,943(91.3%)
	在庫	78,612(26.2%)

［業者側コメント］

［新聞・雑誌・段ボール］

３月の発生は３品とも前月比で増加、前年比で減少している。特に新聞の減少が大きい。要因は新聞部数の減少とチラシの減少と思われる。価格は前月と変化なし。

［上物古紙］

３月は年度末で発生期となる。産業古紙はオフィス系古紙や機密系古紙の発生が増加した。家庭紙メーカーは、ある程度の古紙在庫は持っているが引き合いは強く、一部にプレミアム価格も出ており出荷は順調。

東京協組が行っている上物古紙４３社による３月末のデータでは、家庭紙向けは前月比、前年比ともプラス。ＤＩＰ向けでは前月比でプラス、前年比では大きくマイナスしている。

トィレット・ペーパーの古紙物が１０年前と比べ減っておりパルプ物が増えている。

［メーカー側コメント］

雑誌の３月入荷は順調で消費は堅調。段ボールから雑誌への振替があり、在庫は若干の減少。

新聞の３月入荷はやや順調で在庫は減少。４月は入荷が良くなく在庫は横ばいか減少する模様。

段ボールの３月の状況は、段ボール原紙の生産が多く在庫が大きく増えた。メーカーからの古紙の発注は横ばい､入荷はマイナスで未納が多かった。消費は旺盛で在庫は減少した。

古紙センター業務委員会

［平成２７年4月２７日（月)］ pm2：15～
於）古紙センター会議室

［1］ 平成２６年度古紙開梱組成品質調査事業の調査結果について

［2］ 集団回収実施団体への感謝状贈呈について

［3］ 平成２７年４月～９月段ボール・新聞・雑誌の消費計画について）

［4］ 古紙の需要・市況動向について

＊ページ数の関係で割愛させていただきます。

全原連 平成27年度 第1回理事会報告

平成２７年４月27日（月） １５：１５～
於）古紙再生促進センター
理事・監事６５名：出席　３４名
（内、委任出席　　名）欠席０名

Ⅰ　**主要議題**

２．通常総会関係

（１）当日会議日程及び総会役割分担

（２）報告書

３．ＢＩＲドバイ会議（5/17 ～ 20）への対応

社会情勢が良くないため参加を見送る。

次回、プラハ会議（10/25 ～ 27）に参加予定。

４．Ｊ－ＢＲＡＮＤ表示ラベルの改定(日本語・英語表記版)

５．計量法順守に関する周知状況

Ⅱ　**諸議題**

1. 各委員会活動報告

（１）経営革新委員会

一部の事業を他の委員会へ担当移管をお願いしたい。

（２）需給委員会　・・・　開催なし

（３）IT 推進委員会・・・　開催なし

（４）渉外広報委員会・・　開催なし

＊５月１日に委員長・副委員長会議を開催する

Ⅲ　**その他報告事項**

１．業務委員会（４月２７日開催）

２．経産省委託調査検討会（3 月 18 日開催）

報告書公表時期　５月中にＨＰに掲出予定

Ⅳ　**その他**

１．持ち去り古紙の買い入れをしないように事業所に徹底してもらう。

ＧＰＳ追跡調査の結果、本店 (本社）が各地域組合にあって、関東商組地域内に事業所のある組合員ヤードに持ち去り古紙買い入れの事例が続いて起こっている。

他地域に事業所を置かれている組合員については特に注意をしていただきたい。

５月度定例理事会

［平成２７年５月１日（金)］　於）組合会議室

出席理事２６名・監事０名

近藤理事長挨拶

ネパールでは死傷者１万人以上と言われる大地震が起こりました。火山帯に住んでいる我々も、先日又、耐震偽装問題が発覚致しましたが、防災対策を他人ごとでなくしっかりと取り組まなければならないと感じているところでございます。

３月の国内紙･板紙の払い出しは前年比－４．５％と１２ヵ月連続マイナスとなりましたが、昨年は消費増税の仮需がありましたので一昨年と比較しますと１００．８%とほぼ横ばいとなりました。今後教科書のタブレット化等、紙の減少要因は多くありますが、きめの細かい回収、サービスの向上、そして希少価値のある上物古紙としての価格を求めて今後も取り組んで行きたいと思います。

いよいよ今月は総会となります。今年度は役員改選期でして理事の選出、支部長選出等でいろいろ役員の皆様にはご苦労をおかけ致しますが、引き続きご協力を宜しくお願い申し上げます。

［各部報告］

［総務部］

５月１８日（月）に総会を開催する。又、同日、永年勤続従業員表彰式を開催。表彰対象者は２７名で当日の出席者は４名（内１名は代理出席)。被表彰者代表は、三弘紙業（株）勤続１５年表彰の柳澤正人。

［直納部］

５月度の共販輸出は３社が入札に参加した。入札の結果は、国内を上回る価格で日本紙パルプ商事（株）が落札した。仕向地は中国で、業者の報告では「中国各社、依然として需要が少なく生産も少ない」また他社のコメントでは、①「紙及び板紙製品市況は依然低調ですが、輸出国側の古紙需

要が旺盛なため輸出余力が制限されています。この為、古紙輸出価格は、じり高傾向にあります」との事。②「引き合いは低調。ミックスを含め発生時期で価格は様子見」との事。
中国市況は弱含み。
［品目別］
［段ボール］ 国内の段ボールの原紙出荷は前年同月比－３．７％、生産は前年同月比－１．７％。製品在庫は大きく増加している。ここにきて国内メーカーの古紙の入荷量は増えている。
［新聞、雑誌］ 新聞・雑誌の輸出価格は、段ボールと同じで下がっていないがあまり良くはない。国内は雑誌が多く出回っている。メーカーは買える時に買っておく模様で、在庫はそこそこ持っているようである。
［家庭紙］ 産業古紙は前月と変わらず発生が少ない。家庭紙メーカーは需要期ではないが古紙の引合いは強い。今後の産業古紙の発生が増える事は考えられないので、メーカーは原料の確保が心配のようである。
［オフィス古紙］ ３月、４月は発生期でありメーカーからの引合いは強い。家庭紙メーカーは機密系の古紙を使用。メーカーは原料が不足するのが心配で古紙をため込んでいるようである。

［集荷部］

発生は良くない。製本・印刷会社に直接、東京協組外の一部の古紙問屋から見積書が出回っている。以前から良くある問題だが、最初は見積書に載っている金額で買い取るが、途中で下げてくる事が多く集荷業者では相手にしないケースが多い。

［広報部］

６月号（総会号）の準備中である。掲載内容は第５９会通常総会が中心で、理事長・副理事長の挨拶、各業務部長の挨拶が中心となるので、原稿を５月中に提出して欲しい。又、各支部の総会についての原稿も提出して欲しい。

［事業部］

あんしん財団の損保の説明会を７月の清風会講演会の中で行う。又、全原連ＩＴ推進委員会の東芝のルート回収システムの説明会も７月の清風会講演会の中で行う。（当日は説明会の二本立てとなる）

［青年部］

５月１２日（火）に幹事会・部会を組合会議室で開催する。５月１８日（月）に上野・精養軒で本組合の永年勤続従業員表彰式と並行して青年部総会を開催する。来賓は近藤（昌）副理事長。

［近代化推進委員会］

５月２１日（木）の全原連総会の前に各委員会を開催する。
尚、全原連の役員（理事・監事）と各委員は来年の総会での改選時に交代する。

［審議事項］

①総会議案の上程について
第１号議案　平成２６年度事業報告、決算報告、余剰金処分
第２号議案　平成２７年度事業計画(案)、収支予算(案)、経費の賦課及び徴収方法(案)
第３号議案　借入金残高の最高限度額決定の件
第４号議案　役員報酬決定の件
第５号議案　理事及び監事選挙の件　以上５議案
②事務局エアコンの買い替えについて：６月頃までに取り替える事で承認

［その他、報告事項］

１．５月２３日（土）東資協総会が開催される。来賓として赤染副理事長が参加する。
２．５月２６日（火）東リ協総会当日にマイナンバーの研修会を開催。後日案内書を送付するので希望者は申込をして欲しい。
３．製本工組のゴルフコンペ参加者：梨本、近藤（行輝）、近藤（英彰）、宮内

4．集直合同委員会　6月１０日（水）午後4時３０分～　組合事務局

古紙センター関東地区委員会

［平成２７年5月１９日（火）］ ｐｍ２：００～
於）古紙センター会議室

［需要動向］ 15／4月　　単位トン、
（　）は対前年同月比、在庫の（　）は在庫率

［関東商組 32 社実績］

［新　聞］	仕入	63,007(100.8%)
	出荷	62,499(98.0%)
	在庫	10,217(16.3%)
［雑　誌］	仕入	61,140(95.6%)
	出荷	61,087(94.6%)
	在庫	11,114(18.2%)
［段ボール］	仕入	133,948(100.4%)
	出荷	135,781(99.9%)
	在庫	10,612(　7.8%)

［関東・静岡実績］

［新　聞］	入荷	207,596(85.9%)
	消費	197,165(92.7%)
	在庫	153,558(77.9%)
［雑　誌］	入荷	112,318(90.1%)
	消費	105,114(90.2%)
	在庫	55,000(52.3%)
［段ボール］	入荷	297,460(92.9%)
	消費	291,423(100.5%)
	在庫	84,649(29.0%)

［業者側コメント］

［新聞・雑誌・段ボール］

4月の発生は段ボール、新聞が前年並みで雑誌が若干の減少。在庫は新聞、雑誌が増加した。

［上物古紙］

上物古紙は慢性的に発生が少なく、ＤＩＰ向けでは昨年後半から引き合いが強い。家庭紙向けは超高値がなくなったが依然として引き合いは強い。家庭紙メーカーは4月が機密系古紙の発生期でもあり使用が増えている。

［メーカー側コメント］

4月は統一地方選挙のため新聞が順調であり印刷、情報誌の払い出しが良かった。段ボール原紙は堅調だが白板は良くない。

段ボール原紙は箱の生産が順調で在庫が減ってきた。

古紙センター業務委員会

［平成２７年6月3日（水）］ pm2：15～
於）古紙センター会議室

［1］ 第１５回理事会（通常理事会）の報告

［2］ 古紙の需要・市況動向について

＊ページ数の関係で割愛させていただきます。

広報誌　表紙写真募集の件

広　報　部

皆様には日頃より組合活動にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

組合員の皆様から表紙を飾る写真を公募しております。下記の要領で、奮って写真をご応募ください。お待ちしております。

募集要項

募集写真：白黒またはカラー写真
焼き付け　または　添付ファイル
題　材　：風景、季節、催事を扱ったもの
提出時期：随時
提出先　：
〒 110-0016　東京都台東区台東 3-16-1
東京都製紙原料協同組合　事務局
Ｅ‐mail　：　info @ kosi‐tokyo.or.jp
電話　　０３－３８３１－７９８０
ＦＡＸ　０３－３８３１－７８８０

編集後記

広報部副部長　高橋　宏明

第５９回通常総会及び、第53回永年勤続従業員表彰式が、滞りなく終了する事が出来ました。これも大変にお忙しいなか、組合員の皆様と多数ご来賓の皆様のご出席のおかげです。有難うございました。

ただ残念なのが、組合員数が毎年減少し、組合運営にも影響が出ています。それに対して今年１月の合同新年会前に、臨時総会を開いて「賦課金の改定」をお願いする事にもなりました。結果、皆様に承認して頂きました有難うございます。

今年は「役員改選」の年です。８年間理事長としてやられた近藤勝さんに代わり、今期より、新理事長として城南支部の赤染清康さんになりました。新執行部一丸となり組合員皆さまの為にこれからも頑張っていきたいと思います。

６月に入りもう「初夏」です。すでに「夏日」が続いていますが、これから徐々に暑さも増していくと思います。熱中症はもちろん、十分な水分補給を取り体調を整えて、体に気を付けて暑さに負けないように頑張りましょう。

組合総合名簿の協賛広告について

広　報　部

組合総合名簿の協賛広告にご協力いただき誠にありがとうございます。

広報誌では１昨年の１１月号より２年間に渡り、今回ご協力頂きました企業・団体に対し１回ずつ無料で広告掲載をさせて頂きます。掲載の順番や掲載ページは、こちらの都合で行いますのであらかじめご了承願います。（広告を掲載した号の広報誌は、該当の企業・団体にお送りいたします）

今回は、組合員が毎日業務で使う梱包用品の業者を掲載いたしました。

尚、**有料での掲載も可能ですので、ご希望の際は組合までお申し出ください。料金等は下記のようになります。**

＜広告料金について＞

広報誌は、１月号、３月号、６月号、９月号、１１月号の年５回発行しております。

掲載と同じ２分の１ページの広告を掲載した場合

年１回の掲載：１４,０００円

年２回の掲載：２６,０００円(13,000円×2回)

年３回の掲載：３６,０００円(12,000円×３回)

年４回の掲載：４４,０００円(11,000円×４回)

年５回の掲載：５０,０００円(10,000円×５回)

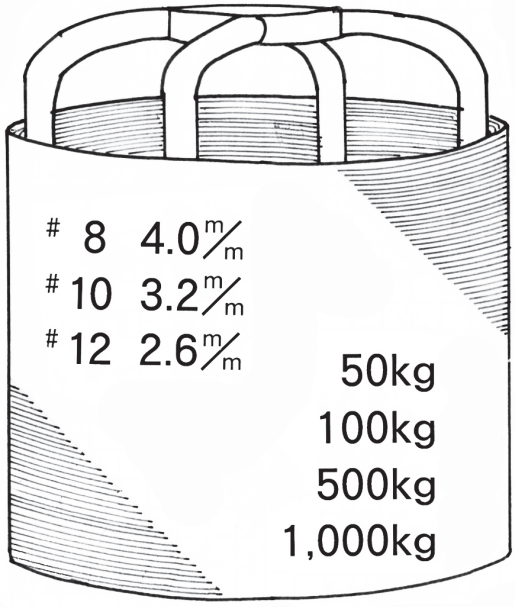
掲載ページにつきましては広告数によりますが、最終ページに近い順に掲載する予定です。

お申し込みは、東京都製紙原料協同組合

電話　　０３－３８３１－７９８０

ＦＡＸ　０３－３８３１－７８８０

ベーラ番線



〈実積が誇る〉
- 低コスト
- 高品質
- 全国即納

森本興業株式会社

八潮営業本部
埼玉県八潮市八潮８－１４－１
TEL 048－996－4851
FAX 048－996－3795
本　社
東京都千代田区神田和泉町１－６
TEL 03－3863－6211
FAX 03－3863－6217

営業種目

サイラク袋（麻・P.P・新P.Pオーダー製）
バインダー用布袋・ダクト空調請袋

- 麻袋
- 紙袋
- ポリ袋
- 綿袋

TRADE MARK

- 防災用PE砂袋（建設省規格品）
- ブルーシート各種
- 産業廃棄物用ポリ重袋の包装資材

有限会社カスイマタイ

代表者　安井伸郎

〒132-0022 東京都江戸川区大杉５－２３－８
TEL 03－3653－3461
FAX 03－3674－5662

◇◇◇ 古紙のリサイクルパートナー ◇◇◇

渡辺式全自動高速古紙梱包機

【 製品品目 】

☆ラージベール(古紙用)　LBP型 20馬力～250馬力
☆ラージベール(廃棄物用) LBW型 30馬力～200馬力
☆新聞選別コンベヤ（自動紐取装置付）
☆直投型紐取選別機
☆廃プラ選別コンベヤ
☆ビン・缶・ペット選別コンベヤ
☆廃プラ圧縮梱包機（樹脂バンド結束）
☆アルミ圧縮梱包機（番線・樹脂バンド結束）
☆その他、全自動式産業機械全般

※特殊仕様条件も設計製作可能です。

渡辺鉄工株式會社

本社・工場　〒839-0841 福岡県久留米市御井旗崎二丁目25番25号　TEL(0942)43-9111(代)・FAX(0942)43-7521
東京営業所　〒333-0823 埼玉県川口市大字石神695　TEL(048)290-4851　・FAX(048)290-4852
名古屋営業所　〒452-0801 愛知県名古屋市西区清里町130番地　TEL(052)505-0411　・FAX(052)505-0413
大阪営業所　〒570-0016 大阪府守口市大日東町27の7　TEL(06)6902-2338　・FAX(06)6902-7839

中小企業と、未来へ向かって心をひとつに。

人を思う。未来を思う。
商工中金

個人向け新型定期預金
マイハーベスト

- 資金計画に合わせて選べる期間
- 通常の預金よりも有利な金利設定※
  ※ 弊金庫の商品と比較した場合
- 元本保証・預金保険対象で安全・確実

商工中金　上野支店
〒110-0005 台東区上野1-10-12
TEL03（3834）0111　http://www.shokochukin.co.jp/

人を思う。未来を思う。
商工中金

年間広告掲載会社のご紹介

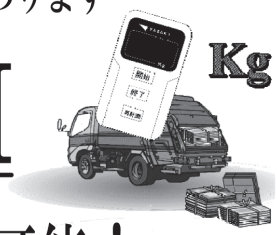
広報誌では、１昨年より組合総合名簿の協賛広告にご協力頂きました企業・団体に対し１回ずつ２年に渡り、無料で広告掲載をさせて頂いております。

その中の１社である**矢崎エナジーシステム㈱様**より年間掲載（有料）のお申し込みを頂いております。有難うございました。

ご協力頂きました矢崎エナジーシステム㈱様には、過去にサービスの一巻として企業紹介や宣伝記事等の企画立案をさせて頂きました。

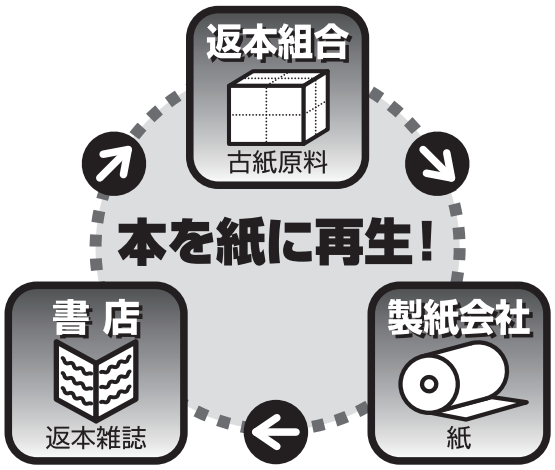
どうぞこの機会に皆様も有料広告掲載をご検討いただきますよう宜しくお願い致します。

お申込みや料金等の詳細につきましては、広告先頭ページのご案内をご参照ください。

YAZAKI
お使いの車両が計量器付車両に変わります
車載式重量計ＬＩ


①既存車、新車を問わずに取付可能！
②最大積載量、車高が変わらない！
③モニター運用で購入前に確認が出来る！
矢崎エナジーシステム株式会社 LI推進部
TEL：0537-24-9322 FAX：0537-24-9332
〒436-0090 静岡県掛川市光陽210
http://li.yazaki-group.com/

日本最大級の古紙原料生成施設で循環社会に貢献する



東京返本加工協同組合
Tokyo Overissued Magazine Processing Cooperative

理事長　工藤裕樹

蓮田事業所
埼玉県蓮田市根金1464番地1号 出版共同流通㈱蓮田センター内
電話:048−767−1820　FAX:048−767−1821
【HP】http://www.henpon.or.jp

田中のトラックスクール
（台貫）

四大特徴
正確な計算・堅牢な構造
簡易な操作・目安目盛付
完全なアフターサービス

創業　明治36年
通産大臣賞受賞

株式会社 田中衡機工業所
本　　社　〒955-8691 新潟県三条市福島新田丙2318-1
TEL 0256-45-1251・FAX 0256-45-2204
東京支店　〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-6-7
TEL 03-3263-4531・FAX 03-3262-6918

営業品目
① 裁落用麻袋（八手大袋）
〃　〃（六手中袋）
② 〃　PP（新　袋）
〃　〃（再生袋）
③ バンインダー用布袋（新　袋）
〃　〃（再生袋）
④ 1屯バッグ（新　袋）

其の他御注文に応じます
気軽に御相談下さい。

司麻袋工業株式会社
本社　東京都足立区中央本町1−7−16
TEL（3849）2968（代表）
ハシクのフクロヤ

㈱ファクト　不動産部
賃貸・仲介・売買
住宅・店舗・工場・投資物件等
売りたい、買いたい、貸したい
借りたいのご相談は
03−5858−2103まで
お気軽にご相談
下さい。

㈱ファクト　リフォーム部
内装・外装リフォーム工事
住宅・店舗・工事等
外部工事
防水・各種塗装・タイル洗浄
屋根葺替・外装補強・改装
エクステリア・塗り床
内部工事
店舗改装・浴室改装
キッチン改装・トイレ
改装　など
ご相談は
03−5858−2103

株式会社ファクト
fact.co.,ltd
〒136-0072
東京都江東区大島7-23-10
丹羽ビル1階
fudousan
@fact-group.co.jp

㈱ファクト　メモリアル部
葬造メモリアル・ファクト
〜これからの葬送を創造する〜
海洋散骨・和型、洋型仏壇仏具販売
遺骨ダイヤモンド・葬儀コンサルティング
ご相談は　03−3682−3714まで

ベーラー番線
最良の品質・防錆ＯＫ
−トラブル、ロスが少ない−
50K・100K・500K・1000K

吾 坂野興業株式会社

東京本社　TEL 03−3718−7311
FAX 03−3724−8170
浦安営業所　TEL 0473−54−6531
FAX 0473−51−5201
静岡営業所　TEL 054−624−1101
FAX 054−624−6704